

# 「安全」と「安心」の追及を使命として (優良販売業者編)



株式会社田沼酸素商会 代表取締役

田沼 秀樹

## 1 はじめに

株式会社田沼酸素商会(以下、「当社」という)は、本年(2020年)創業100年を迎える。東北地域においては一番老舗な高圧ガス販売事業者であり、現在においても事業のほとんどが高圧ガスの販売である。そして、2010年より「Gas One」グループへ加入したことで組織体制の充実と業容の拡大が実現し、成長を続けている。

## 2 会社概要

商号：株式会社田沼酸素商会

従業員：14名

事業：各種高圧ガスおよび周辺機器の販売  
生活関連ガス・機器の販売  
溶断機器・材料・産業機械工具の販売  
トータル・ガス・コンサルティング  
業務

許可等：高圧ガス販売事業  
液化石油ガス販売事業  
医薬品販売業  
毒物劇物一般販売業



写真1 (株)田沼酸素商会社屋

## 3 沿革

- 1920年 仙台市北四番丁に田沼酸素商会を設立
- 1932年 日本酸素株式会社と特約店契約を締結
- 1934年 仙台市柳町へ移転、高圧ガス貯蔵庫を完備
- 1943年 第二次世界大戦下、経済統制の為営業活動を休止
- 1945年 終戦により、酸素ガス販売活動再開
- 1950年 株式会社田沼酸素商会設立、仙台駅前へ移転
- 1953年 溶解アセチレンの販売を開始
- 1954年 プロパンガスの販売を開始

- 1959年 本社ビルを新築
- 1959年 フレオンガスの販売を開始
- 1969年 仙台市本町に本社を新築移転
- 1977年 日本酸素株式会社と共に仙台日酸株式会社(充填会社)を設立
- 1989年 コンピュータシステムを導入, 業務の効率化, 容器管理の精度向上を図る
- 2008年 本社を仙台市宮城野区中野へ移転
- 2010年 株式会社サイサンと資本提携を行い「Gas One」グループへ加入

#### 4 表彰履歴

- 2010年 7月 高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長 優良販売事業者表彰
- 2013年 6月 日本産業・医療ガス協会会長 災害功労賞
- 2016年 11月 経済産業省関東東北産業保安監督部東北支部長 優良販売事業者表彰
- 2018年 6月 日本産業・医療ガス協会会長 災害功労賞
- 2019年 10月 経済産業大臣 優良販売事業者表彰

#### 5 保安に対する考え方

当社は創業来 100 年間、高圧ガスに係る事故を起こすことなく事業を継続してきた。要因の 1 つとして、創業者による徹底した社員教育の実施、孫である私も火気の取扱い等について徹底的な教育を受けた。「事故は絶対に起こしてはならない」という創業者の信念が、後に成文化した当社の経営理念の思想の

中心となり、現在においても社員一人ひとりまで浸透している。

経営理念には『「安全」と「安心」の追及を使命として、地域社会に貢献します。』とある。言うまでもなく、高圧ガスの販売は「保安」なくして実現はない。常に社員教育、お客様指導、社会への啓発活動を追及し、「安全」でないものは改めていく。

そして、公共の安全を守るために、自社のみならず業界全体が一致団結し、高圧ガスによる災害防止の協力体制を構築強化してゆかなければならないと考える。

当社は、「安全」を確保するための「保安」の充実を図り、人々が「安心」して暮らせる環境づくりの実現に向けて使命を果たして行きたい。

#### 6 今後の抱負

高圧ガス販売事業者において万全な保安体制を確立するためには、「法令の遵守」のみならず「自主保安の促進」にあり、取組みについては各社多種さまざまである。当社は、2010 年「Gas One」グループへ加入以降、株式会社サイサンから内部監査で定期的に指導を受けることで、不十分であった社内保安体制も徐々に整備されている。そして、法改正や新技術情報等、これまで情報収集にかかっていた時間にもスピード感が生まれた。

また、宮城県高圧ガス保安協会や宮城県 LP ガス協会等の業界団体活動も大変重要である。行政との窓口機能は当然のことながら、災害発生対応時の指令部機能は、業界まとまって地域に貢献する場合に欠かせない存在となる。当社は、東日本大震災(写真 2)や鳥インフルエンザ(写真 3)の発生に対応し、



写真2 東日本大震災（2011年3月）

緊急な高圧ガスの供給や二次三次災害の防止に注力してきた経験があり、その重要性を実感している。

今後当社は、内部的には「Gas One」グループ支援による保安体制の強化を行うこと、



写真3 鳥インフルエンザ（2017年3月）

そして、業界団体を中心とした高圧ガス供給業者としての地域貢献活動に積極的に関わることを保安の2つの柱とし、当社の使命である「安全」と「安心」の追及を果たして行きたい。

田沼秀樹（たぬま ひでき）



©MPC